

1893年に開設されて以来、110年以上の歴史と伝統を誇る劇場。それ以前に喜昇座、久松座、千歳座といった時代もあった。明治時代の歌舞伎隆盛期には幾多の名優を排出し、後世の発展に大きく寄与している。大正末期には新国劇や新派の芝居を上演、この流れも現在に受け継がれている。1993年にインテリジェントビルとして新開場したが、大衆娯楽の殿堂として健在。また、ロビーに飾られた日本画は美術館並みの豪華さだ。

■特色 明治時代からの歌舞伎・時代劇の殿堂。格調高さをそのままに幅広い世代の支持を得られるよう演出を工夫している。人気俳優や歌手などの座長公演を中心に、近年ではテレビドラマを舞台化した「黒革の手帖」や「大

〆奥」、人気漫画を舞台化した「あすみ」を上演するなど、バリエーション豊か。舞台設備はトップクラスで、宙乗り設備まで常備している。客席は車椅子スペース、トイレやエレベーターも車椅子対応した人にやさしい劇場でもある。

■客席数 1368席(花道付)
1448席(花道なし) 1338席(オケケピ使用時) ※車椅子用4席あり
■主な付帯設備 花道、鍛張、電動パトン(照明・美術用)、手動パトン(美術用)、フライブリッジ、防火シャッター、ライトタワー、他

■ホール内の施設
オープン 1893年
その他 2011年3月、江東区森下に新しい大型稽古場「明治座森下スタジオ」がオープン。芝居や舞踊など、エンタテインメントを制作するための充実した環境を提供する。駅からアクセスしやすい場所に立地するのも魅力のひとつ。もちろん、団体への貸し出しも行っている。
☎03 (3660)3939 (10:00 ~ 17:00)



歴史のつまったビルの外観



■ACCESS 都営地下鉄新宿線浜町駅 A2出口より徒歩約1分 / 都営地下鉄浅草線東京メトロ日比谷線人形町駅 A1・A3出口より徒歩約6分
■駐車場 区営浜町公園地下駐車場 (有料) 0.5h200円 / 営業時間 7:00 ~ 22:00
■URL <http://www.meijiza.co.jp>
■待ち合わせスポット 浜町センタービル 1F入口……清洲橋通り沿い。都営地下鉄新宿線浜町駅 A2出口からすぐ。チケット売場看板前、清洲橋通り沿い看板前など



上演演目にはさらにパワーアップをはかっている

